

オーガニックビレッジ宣言



始良市は県本土の中央に位置し、日本遺産の構成文化財でもある日本一の巨樹「蒲生の大クス」をはじめ、多くの観光スポットや文化財がある自然と歴史が融合したまちです。

また、別府川、網掛川の両流域には肥沃な土壌が広がり、温暖な気候条件のもとで始良地区や蒲生地区では、主に水稻が、加治木地区では施設園芸や露地栽培が盛んです。

本市の有機農業は、昭和50年代に始良地区で取組が始まり、循環型農業の実践と推進を行うことで、現在では市内全域において様々な品目の有機農産物が生産されています。

みどりの食料システム戦略を活用し、環境にやさしい農業生産と消費の拡大を推進することにより、「有機の郷“あいら”」を広くPRしていくことを決意し、ここに「オーガニックビレッジ宣言」をいたします。

令和7年2月7日

始良市長 湯元 敏浩

